

当院は、17診療科、稼働病床233床を有し、地域の中核病院として二次救急を含む高度急性期および急性期医療を担っています。日本医療機能評価機構による認定、富山県がん診療地域連携拠点病院の指定、WHO・ユニセフによる「赤ちゃんにやさしい病院」の認定を受けています。高度医療、専門医療を推進するとともに生活習慣病、高齢者の医療も積極的に行っています。加えて近年、地域包括ケア病棟、回復期リハビリテーション病棟を設置し、回復期医療も担うケアミックス病院として、患者さんにやさしい「治し、支える医療」の提供に努めています。立地条件としては、すぐ横にイオンモール高岡が隣接しており、新幹線高岡駅もすぐ近くです。

当院の初期臨床研修は、他の臨床研修群（精神科）の協力を得て実施する基幹型および協力型の二本立てで行っています。基幹型については、済生会病院グループ間の短期研修を選択でき、平成29年度採用の初期研修医は、済生会福岡総合病院3ヶ月、済生会松山病院3ヶ月の予定です。とくに済生会松山病院3ヶ月では、医療巡回船「済生丸」に乗っての瀬戸内海の離島診療も含まれています。当院の研修プログラムは、初期研修医それぞれの方の要望を最大限反映し、常に新しいものに変えてまいります。

また、研修医の皆さんには、給与体系・時間外手当・住居手当も充実させ、過重労働対策に注意しつつ、安心した研修となるよう努めております。最新の医学情報取得のツールとしては、多くの和文・英文雑誌の購読に加え、メディカルオンライン・医中誌・UpToDateが導入されており、電子ジャーナル契約も含め、オンライン文献検索が充実しております。

当院には臨床経験の豊富な指導医、優秀なスタッフが多数いますし、各職種挙げて、病院全体で初期臨床研修医を育てようとする熱意があります。満足していただける臨床研修となるものと確信しております。

今後とも、より良い初期臨床研修となるよう病院一丸となって努力してまいります。皆さんが、当院での初期臨床研修に、興味と熱意をもって参加していただければ幸いです。職員一同、心より歓迎いたします。

富山県済生会高岡病院 院長 野田 八嗣